

目指せ!

平成維新



の特別会計からジャブ

ジャブお金

は出てくる

と。それを

今週は説明しますね。それは「国債整理基金」という

特別会計のことな

んです。ここから

10兆円は出せる。

## この特会には毎年10兆円以上の剰余金がある

こう言うって決まって財務官僚

この特会は、借金返済のための特会です。今、国の国債（借金）残高は600兆円超。この借金返済には「60年償還ルール」というのがあって60年かけて返済することになっている。だから100%÷60

これに利払い分の10兆円を加えた約20兆円が「国債費」として一般会計に計上されている。

私の提案は、この「繰り入れ」を停止して、それで浮いた10兆円を震災対策の財源に

良いんです。これで例年通りの借金返済はできる。「タンス預金」はゼロになるけれど、来年はまた20兆円国債費を計上するわけだから、来年の借金返済もちゃんとできる。

皆さん！ゆめゆめ、財務省や大マスコミの増税キャンペーンにだまされないでくださいよ！（衆議院議員）

先週言いましたよね。政治が決断すれば、明日にでも10兆、20兆円程度のお金は出てくる。確かに、今後

の震災復旧・復興には相当なお金がかかるけれど、増税しなくても、赤字国債を出さなくても、ましてや、

菅政権が提案している年金財源2・5兆円を流用しなくても、「離れすぎ焼き」

これから少し複雑ですが、我慢して最後まで読んでくださいね。この国が財務省の陰謀に増税でつづれるかどうかの、瀬戸際なんです。

年で1年当たり1・6%分返す。ということは600兆×1・6%＝約10兆円必要で、この分（元本分）を毎年「定率繰り入れ」といって一般会計（母屋）から、この特会（離れ）に振り込んでいるんです。

ある！それを返済に充てれば

年で1年当たり1・6%分返す。ということは600兆×1・6%＝約10兆円必要で、この分（元本分）を毎年「定率繰り入れ」といって一般会計（母屋）から、この特会（離れ）に振り込んでいるんです。

年で1年当たり1・6%分返す。ということは600兆×1・6%＝約10兆円必要で、この分（元本分）を毎年「定率繰り入れ」といって一般会計（母屋）から、この特会（離れ）に振り込んでいるんです。

年で1年当たり1・6%分返す。ということは600兆×1・6%＝約10兆円必要で、この分（元本分）を毎年「定率繰り入れ」といって一般会計（母屋）から、この特会（離れ）に振り込んでいるんです。

年で1年当たり1・6%分返す。ということは600兆×1・6%＝約10兆円必要で、この分（元本分）を毎年「定率繰り入れ」といって一般会計（母屋）から、この特会（離れ）に振り込んでいるんです。

年で1年当たり1・6%分返す。ということは600兆×1・6%＝約10兆円必要で、この分（元本分）を毎年「定率繰り入れ」といって一般会計（母屋）から、この特会（離れ）に振り込んでいるんです。

年で1年当たり1・6%分返す。ということは600兆×1・6%＝約10兆円必要で、この分（元本分）を毎年「定率繰り入れ」といって一般会計（母屋）から、この特会（離れ）に振り込んでいるんです。

年で1年当たり1・6%分返す。ということは600兆×1・6%＝約10兆円必要で、この分（元本分）を毎年「定率繰り入れ」といって一般会計（母屋）から、この特会（離れ）に振り込んでいるんです。

年で1年当たり1・6%分返す。ということは600兆×1・6%＝約10兆円必要で、この分（元本分）を毎年「定率繰り入れ」といって一般会計（母屋）から、この特会（離れ）に振り込んでいるんです。

年で1年当たり1・6%分返す。ということは600兆×1・6%＝約10兆円必要で、この分（元本分）を毎年「定率繰り入れ」といって一般会計（母屋）から、この特会（離れ）に振り込んでいるんです。

年で1年当たり1・6%分返す。ということは600兆×1・6%＝約10兆円必要で、この分（元本分）を毎年「定率繰り入れ」といって一般会計（母屋）から、この特会（離れ）に振り込んでいるんです。

年で1年当たり1・6%分返す。ということは600兆×1・6%＝約10兆円必要で、この分（元本分）を毎年「定率繰り入れ」といって一般会計（母屋）から、この特会（離れ）に振り込んでいるんです。

年で1年当たり1・6%分返す。ということは600兆×1・6%＝約10兆円必要で、この分（元本分）を毎年「定率繰り入れ」といって一般会計（母屋）から、この特会（離れ）に振り込んでいるんです。

年で1年当たり1・6%分返す。ということは600兆×1・6%＝約10兆円必要で、この分（元本分）を毎年「定率繰り入れ」といって一般会計（母屋）から、この特会（離れ）に振り込んでいるんです。

年で1年当たり1・6%分返す。ということは600兆×1・6%＝約10兆円必要で、この分（元本分）を毎年「定率繰り入れ」といって一般会計（母屋）から、この特会（離れ）に振り込んでいるんです。

年で1年当たり1・6%分返す。ということは600兆×1・6%＝約10兆円必要で、この分（元本分）を毎年「定率繰り入れ」といって一般会計（母屋）から、この特会（離れ）に振り込んでいるんです。

年で1年当たり1・6%分返す。ということは600兆×1・6%＝約10兆円必要で、この分（元本分）を毎年「定率繰り入れ」といって一般会計（母屋）から、この特会（離れ）に振り込んでいるんです。

年で1年当たり1・6%分返す。ということは600兆×1・6%＝約10兆円必要で、この分（元本分）を毎年「定率繰り入れ」といって一般会計（母屋）から、この特会（離れ）に振り込んでいるんです。

年で1年当たり1・6%分返す。ということは600兆×1・6%＝約10兆円必要で、この分（元本分）を毎年「定率繰り入れ」といって一般会計（母屋）から、この特会（離れ）に振り込んでいるんです。

年で1年当たり1・6%分返す。ということは600兆×1・6%＝約10兆円必要で、この分（元本分）を毎年「定率繰り入れ」といって一般会計（母屋）から、この特会（離れ）に振り込んでいるんです。

年で1年当たり1・6%分返す。ということは600兆×1・6%＝約10兆円必要で、この分（元本分）を毎年「定率繰り入れ」といって一般会計（母屋）から、この特会（離れ）に振り込んでいるんです。

年で1年当たり1・6%分返す。ということは600兆×1・6%＝約10兆円必要で、この分（元本分）を毎年「定率繰り入れ」といって一般会計（母屋）から、この特会（離れ）に振り込んでいるんです。

年で1年当たり1・6%分返す。ということは600兆×1・6%＝約10兆円必要で、この分（元本分）を毎年「定率繰り入れ」といって一般会計（母屋）から、この特会（離れ）に振り込んでいるんです。

年で1年当たり1・6%分返す。ということは600兆×1・6%＝約10兆円必要で、この分（元本分）を毎年「定率繰り入れ」といって一般会計（母屋）から、この特会（離れ）に振り込んでいるんです。

年で1年当たり1・6%分返す。ということは600兆×1・6%＝約10兆円必要で、この分（元本分）を毎年「定率繰り入れ」といって一般会計（母屋）から、この特会（離れ）に振り込んでいるんです。

年で1年当たり1・6%分返す。ということは600兆×1・6%＝約10兆円必要で、この分（元本分）を毎年「定率繰り入れ」といって一般会計（母屋）から、この特会（離れ）に振り込んでいるんです。

# 増税せずとも「国債整理基金」を震災に

## WHO'S WHO

江田憲司（えだ・けんじ）1956年岡山県生まれ。東大法学部卒業。通産省入省。ハーバード大研究員、大臣秘書官等を経て橋本内閣の首相秘書官。中央省庁再編や財政再建、普天間・北方領土返還等に携わる。完全無所属で衆議院議員を務め、09年8月にみんなの党を結党。幹事長に就任。現在3期目。